DA200/DA300 シリーズ

熱転写バーコードプリンタ

取扱説明書



©2015 TSC Auto ID Technology Co., Ltd.

本説明書、また本説明書内に記載されるプリンタ搭載ソフトウェアおよびファームウェアの著作権は TSC Auto ID Technology Co., Ltd の所有です。無断転載および複製を 禁じます。

CG Triumvirate は Agfa Corporation の商標です。CG Triumvirate Bold Condensed フォントは Monotype Corporation による特許所有です。Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。

その他の商標は各社の所有です。

本書における情報は事前の通知なしに変更される場合があり、TSC Auto ID Technology Co.側のいかなる義務も示すものではありません。本書のいかなる部分も、 TSC Auto ID Technology Co.の書面による事前の許可なく、購入者の個人的使用以 外の目的で複製または転送することは、形態、手段のいかんを問わず、固く禁止しま す。

事業コンプライアンスおよび認可

(F

EN 55022、クラス A EN 55024 EN 60950-1

これは、クラス A 製品です。家庭環境において、本製品は、電波干渉を引き起こす場合 があり、その場合、ユーザーが十分な対策をとる必要があります。

FCC パート 15B、クラス A ICES-003、クラス A



本装置は FCC 規定第 15 章によるクラス A デジタル装置の規制に準拠していることが 試験により確認されています。これらの制限は、装置を商業環境で動作させた時、有害 な干渉に対する合理的な保護を提供するように設計されています。 本装置は、高周波エネルギーを発生、使用し、放射しうるため、製造元の取扱説明書通り に設置し使用しない場合は、無線通信に有害な電波障害を引き起こすことがあります。 住宅領域で本装置を動作させると有害な干渉を引き起こす可能性があります。その場 合、自らの費用負担で干渉を修正する必要があります。

本クラス A デジタル装置は、カナダ ICES-003 に準拠しています。 Cet appareil numérique de la classe A est conform à la norme NMB-003 du Canada.

AS/NZS CISPR 22、クラス A



GB 9254、クラス A GB 17625.1

GB 4943.1

此为 A 级产品,在生活环境中,该产品可能会造成无线电干扰, 在这种情况下,可能需要用户对干扰采取切实可行的措施。



画像装置向けエネルギースターバージョン 2.0

KN 22 クラス A/KN 24

A 급 기기 (업무용 방송통신기자재) 이 기기는 업무용(A 급) 전자파적합기기로서 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 가정외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로 합니다.

BIS 13252 (パート1)

Wichtige Sicherheits-Hinweise

- 1. Bitte lesen Sie diese Hinweis sorgfältig durch.
- 2. Heben Sie diese Anleitung für den späteren Gebrauch auf.
- 3. Vor jedem Reinigen ist das Gerät vom Stromentz zu trennen. Verwenden Sie keine Flüssig-oder Aerosolreiniger. Am besten eignet sich ein angefeuchtetes Tuch zur Reinigung.
- 4. Die Netzanschluß-Steckdose soll nahe dem Gerät angebracht und leicht zugänglich sein.

- 5. Das Gerät ist vor Feuchtigkeit zu schützen.
- 6. Bei der Aufstellung des Gerätes ist auf sicheren Stand zu achten. Ein Kippen oder Fallen könnte Beschädigungen hervorrufen.
- 7. Beachten Sie beim Anschluß ans Stromnetz die Anschlußwerte.
- 8. Dieses Gerät kann bis zu einer Außentemperatur von maximal 40°C betrieben werden.

注意:

誤ったタイプのバッテリーに交換すると爆発の危険があります。

指示に従って使用済みバッテリーを処分してください。

"VORSICHT"

Explosionsgefahr bei unsachgemäßen Austaush der Batterie.Ersatz nur durch denselben oder einem vom Hersteller empfohlenem ähnlichen Typ.Entsorgung gebrauchter Batterien nach Angabren des Herstellers.

注意:

明示的に本装置の受領者が承認していない変更や改造により、機器を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。

注意:

危険な可動部品が含まれていますので、指や身体部分を近づけないようにしてください。

目次

1.	はじめに1
	1.1 製品紹介1
	1.2 製品機能
	1.2.1 プリンタ標準機能 2
	1.2.2 プリンタオプション機能
	1.3 全般仕様
	1.4 印刷仕様
	1.5 メディア仕様5
2.	操作概要
	2.1 開梱検査7
	2.2 プリンタ概要8
	2.2.1 正面および背面
	2.2.2 内部図
	2.3 LED とボタン機能 10
	2.3.1 LED 表示
	2.3.2 通常ボタン機能10
3.	設定11
	3.1 プリンタの設定11
	3.2 メディアの取り付け12
	3.2.1 ロールラベルの取り付け 12
	3.2.2 外部メディアの取り付け 14
	3.2.3 ピールオフモード (オプション) でのメディアの取り付け16
	3.2.4 カッターモードでのメディアの取り付け (オプション) 17
	3.2.5 ライナーレスカッターモードでのメディアの取り付け(オプション)18
	3.3 1.5 インチペーパーコア用アダプタの取り付け (オプション)19
4.	パワーオン・ユーティリティ20
	4.1 ギャップ/ブラックマークセンサー校正21
	4.2 ギャップ/ブラックマーク校正、セルフテスト、ダンプモード

	4.2.1 セルフテスト
	4.3 プリンタの初期化
	4.4 ブラックマーク センサーをメディアセンサーとして設定し、ブラックマークセンサーを 校正する
	4.5 ギャップセンサーをメディアセンサーとして設定し、ギャップセンサーを校正する 27
	4.6 AUTO.BAS をスキップ28
5.	診断ツール
	5.1 診断ツールの開始29
	5.2 プリンタ機能
	5.3 診断ユーティリティによるイーサネットの設定 (オプション)
	5.3.1 USB インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する
	5.3.2 RS-232 インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する
	5.3.3 イーサネットインターフェイスを使ってイーサネットインターフェイスを設定する
6.	トラブルシューティング
	6.1 LED ステータス
	6.2 印刷の問題
7.	メンテナンス
改	で訂履歴

1. はじめに

1.1 製品紹介

TSC バーコードプリンタをご購入いただき、誠にありがとうございます。

熱転写デスクトッププリンタ DA200 シリーズは、最良の価格での製品マーキング、販売時点情報、小売、スモールオ フィス、配送ラベル、他のラベリングやタグ用途を含む幅広い用途に最適です。

DA200 シリーズは、お手頃な価格で耐久性と信頼性の高い設計を完全に組み合わせています。他社製品に負けない価格で提供される DA200 シリーズは、最大毎秒 6 インチの印刷速度で、1 インチ当たり 203 および 300 ドットの解像度を提供します。大型 60 W 電源が高速印刷速度でも、高品質なラベル印刷を行います。

イージーローディングのために DA200 は使いやすい二層二つ折りデザインとし、大型 5 インチ (外径)の中央に重 心を置いたメディアベイを採用しています。スプリング式ラベルロールホルダにより、取り付けはシンプルです。ギャッ プ、ブラックマーク、またはノッチよるフォーム上部感知は標準です。またヘッドオープンセンサーも搭載されています。

DA200 はフォント、国際文字セットおよびグラフィックスの保存が容易な 128 MB DRAM および 64 MB FLASH の 大容量メモリを備えており、Eltron[®] および Zebra[®] 言語を含む業界標準エミュレーションの完全互換性セットのサポ ートにより「箱から出してすぐ使える」ので、インストール済みの古いハードウェアとの交換が容易です。

ラベル形式の印刷には、ラベリングソフトウェアに付属の試用説明を参照してください。プログラムのカスタマイズが 必要な場合は、アクセサリ CD-ROM あるいは TSC ホームページ <u>http://www.tscprinters.com</u>の TSPL/TSPL2プ ログラミング説明書をご参照ください。

- 用途
 - 小包配送
 - メール室アドレス&ルートラベル
 - 配送&受領
 - エンターテインメント&交通チケット
 - 小売 POS(販売時点情報管理)
 - ファイルフォルダのラベリング

1.2 製品機能

1.2.1 プリンタ標準機能

プリンタには次の標準機能が搭載されています。

製品標準機能						
ギャップ伝送センサー						
(固定、中心から右に 4 mm オフセット)						
ブラックマーク反射センサー						
(回た、中心から石に4 mm オフセット)						
	*\					
)					
32E%F RISCNANJ#						
64 MB DDR2 SDRAM メモリ						
128 MB Nand フラッシュメモリ						
Eltron [®] EPL および Zebra [®] ZPL エミュレーシ	ョン言語のサポート					
内蔵英数ビットマップフォント8種						
Monotype Imaging® スケーラブル(CG Triur	nvirate Bold Condense	d)フォント1種				
Monotype True Type フォントエンジン内蔵						
フォントおよびバーコードは 4方向のいずれて	☆も印刷が可能。(0 90 1	80.270度)				
PCからプリンタメモリへのフォントダウンロード	可能					
ファームウェアアップグレードのダウンロードマ	」能					
バーコード、グラフィックス/画像印刷						
対応バーコード		画像サポート				
1 次元 バーコード	2 次元 バーコード	BITMAP, BMP, PCX				
Code128 サブセット A.B.C、Code 128		(グラフィックス最大 256				
UCC、EAN 128、Interleaved 2 of 5、	CODABLOCK F T	色)				
Code 39, Code 93, EAN-13, EAN-	ード、DataMatrix、					
8, CODABAR, POSTNET, UPC-A,	Maxicode, PDF-					
DIGITS, MSI, PI ESSEY, China	417、Aztec、					
Post, ITF14, EAN 14, Code 11,	MicroPDF417、QR					
TELPEN、PLANET、Code 49、						
Deutsche Post Identcode, Deutsche	「 (GSI ナーダハー)					
Post Leitcode, LOGMARS						

Code page(コードページ)

- ・ コードページ 437(英語 米国) ・ コードページ 737(ギリシャ語) . コードページ 850(ラテン 1) コードページ 852(ラテン 2) . コードページ 855(キリル語) . コードページ 857(トルコ語) コードページ 860(ポルトガル語) コードページ 861(アイスランド語) . コードページ 862(ヘブライ語) . コードページ 863(フランス語(カナダ)) コードページ 864(アラビア語) . コードページ 865(北部フランス語) . コードページ 866(ロシア語) コードページ 869(ギリシャ語 2) コードページ 950(繁体字中国語) コードページ 936(簡体字中国語) コードページ 932(日本語) . コードページ 949(韓国語) コードページ 1250(ラテン 2) コードページ 1251(キリル語) コードページ 1252(ラテン 1) . コードページ 1253(ギリシャ語) . コードページ 1254(トルコ語) コードページ 1255(ヘブライ語) . . コードページ 1256(アラビア語) コードページ 1257(バルト語派) . コードページ 1258(ベトナム語) ISO-8859-1: ラテン 1(西ヨーロッパ) . ISO-8859-2: ラテン 2(中央ヨーロッパ)
- ISO-8859-2: ラテン 2(中央ヨーロッパ)
 ISO-8859-3: ラテン 3(南ヨーロッパ)
- ・ ISO-8859-4: ラテン 4(北ヨーロッパ)
- ISO-8859-5:キリル語
- ISO-8859-6:アラビア語
- ISO-8859-7:ギリシャ語
- ・ ISO-8859-8: ヘブライ語
- ・ ISO-8859-9:トルコ語
- ISO-8859-10:北部フランス語
- ISO-8859-15: ラテン 9
 UTF-8
- 1.2.2 プリンタオプション機能

プリンタには次のオプション機能が提供されています。

製品オプション機能	ユーザー オプション	販売店オ プション	エ場出荷 オプション
ピールオフモジュール		0	
カッター(フルカットまたは部分カット)		0	
ライナレスカッターキット			0
リアルタイムクロック			0

スキャナあるいはPCキーボード向けUSBホスト		0
内部イーサネット		0
RS-232 (最大115,200 bps)		0
1.5 インチアダプタ	0	
KP-200 Plus キーボードディスプレイユニット (RS-232 付オプション)	0	
KU-007 Plus プログラム可能スマートキーボード (RS-232 付オプション)	\bigcirc	
外部ワイヤレス 802.11b/g/n 接続(RS-232 付オプション)	0	
外部l Bluetooth 接続 (RS-232 付オプション)	0	

1.3 全般仕様

全般仕様	
外形寸法	195 mm x 172 mm x 165 mm 注記 : 195 mm x 178.5 mm x 165 mm(オープンレバーを含む)
メカニズム	二層クラムシェル型デザイン付プラスチック
重量	1.5 kg
付属電源アダプタ	ユニバーサルスイッチイング電源アダプタ AC入力:AC 100 ~ 240 V、50 ~ 60 Hz DC出力:DC 24 V、2.5 A、60 W
環境条件	動作:5 ~ 40 °C、25 ~ 85 % 結露なし 注記:ピーラーモード&ライナーレスモード:40 °C/45 % 保管:-40 ~ 60 °C、10 ~ 90 % 結露なし
環境問題	RoHS、WEEE に準拠

1.4 印刷仕様

印刷仕様	203dpiモデル	300dpiモデル			
プリンタヘッド解像度	203ドット/インチ	300ドット/インチ			
(ドットインチ/ミリメートルあたり)	(8ドット/インチ)	(12ドット/インチ)			
印刷方式					
ドットサイズ	0.125 x 0.125 mm	0.084 x 0.084 mm			
(幅x長さ)	(1 mm = 8ドット)	(1 mm = 11.8ドット)			
最大印刷速度	152.4 mm (6")	102 mm (4")			
([インチ/秒])	2.3 IPS(ピーラーモードの場合)				
最大印刷幅	108 mm	105.7 mm			
最大印刷長	2286 mm (90")				
印刷結果バイアス	垂直:最大 1 mm				
	水平:最大 1 mm				

1.5 メディア仕様

メディア仕様	
メディアロール容量	127 mm (5 インチ) OD
メディアコア直経	1 インチ (1.5 インチ) ID コア 注記 : 1.5 インチアダプタ

メディアタイプ	連続、ダイカット、ブラックマーク、外部ファンフォールド、ライナ ーラベル(ライナーレスキット付)
メディア巻きタイプ	外巻き印刷
メディア幅	19 mm ~ 114 mm (0.7" ~ 4.5")
メディア厚み	0.055 mm ~ 0.19 mm (2.16 ~ 7.48 ミル)
ラベル長	通常印刷の場合 10 mm ~最大 ピーラーモード&ライナーレスモードの場合 1 インチ~ 6 インチ カッターモードの場合 1 インチ~最大
ギャップ高	最小2 mm
ブラックマーク高	最小2 mm
ブラックマーク幅	最小16 mm

2.1 開梱検査

このプリンタは出荷中に損傷しないよう特別な梱包を行っています。バーコードプリンタを受け取ったら、すぐにパッケージとプリンタを注意深く点検してください。プリンタを返送する際に必要な場合があるので、梱包資材は保存しておいてください。

プリンタのカートンには、次の品目が含まれています。部品が不足している場合は、購入された小売店または販売業 者のカスタマーサービス部に連絡してください。



2.2 プリンタ概要

2.2.1 正面および背面



2.2.2 内部図



2.3 LED とボタン機能

このプリンタにはボタン1つと3色 LED インジケータが1つ付いています。異なる色の LED を表示してボタンを押 すことにより、プリンタはラベルをフィードしたり、印刷ジョブを一時停止したり、メディアセンサーを選択し校正したり、 プリンタのセルフテスト報告を印刷したり、デフォルトにプリンタをリセット(初期化)することができます。異なる機能 については以下のボタン操作および「電源オンユーティリティ」セクションを参照してください。

2.3.1 LED 表示

LED カラー	説明
緑/点灯	これは電源がオンで、装置の準備ができていることを示します。
緑/点滅	これは、装置がデータを PC からメモリヘダウンロード中か、または プリンタが一時停止中であることを示します。
黄色	これは装置がプリンタからデータを消去中であることを示します。
赤/点灯	プリンタヘッドが開いているための、カッターエラーを示します。
赤/点滅	ヘッドが開いていること、用紙切れ、紙の詰まり、またはメモリーエ ラーなどの印刷エラーを示します。

2.3.2 通常ボタン機能

1. フィードラベル

プリンタの用意ができたら(緑/点灯)、ボタンを押して1つのラベルを次のラベルの先頭に送り込みます。

2. 印刷ジョブの一時停止

プリンタが印刷中にボタンを押すと、印刷ジョブが一時停止します。プリンタが一時停止すると LED が緑に点滅しま す。ボタンを再び押すと、印刷ジョブが継続されます。

3. 設定

3.1 プリンタの設定



注記:

*プリンタ電源スイッチをオフ(O)にしてから、電源コードをプリンタの電源ジャックに差し込んでください。 *このインターフェイス画像は参照用です。インターフェイスの可用性については製品仕様をご覧ください。

3.2 メディアの取り付け

3.2.1 ロールラベルの取り付け



4. ラベルの先端をプラテンローラー上に配置 します。(印刷面を上向き)





- 5. 上部カバーをゆっくり閉め、カバーの掛け 金がしっかりかかっていることを確認しま す。
- *診断ツール"を使ってメディアセンサーの 種類をセットし、選択したセンサーを校正し ます。(「Diagnostic tool (診断ツール)」を スタートし、→「Printer Configuration (プリ ンタ構成)」タブを選択して、→「Calibrate Sensor (センサーの校正)」ボタンをクリッ クします)

注記: * メディアを変更する時は、ギャップ/ブラックマークのセンサーを校正してください。 * <u>TSC YouTube</u>またはドライバ CD 上のビデオを参照してください。

3.2.2 外部メディアの取り付け





- 4. 背面の外部ラベル入ロシュートからメディアを送ります。(印刷面を上向きにして)ラベルの先端をプラテンローラー上に配置します。
- 5. 上部カバーをゆっくり閉め、カバーの掛け金がし っかりかかっていることを確認します。
- "診断ツール"を使ってメディアセンサーの種類を セットし、選択したセンサーを校正します。
 (「Diagnostic tool (診断ツール)」をスタートし、 →「Printer Configuration (プリンタ構成)」タブ を選択して、→「Calibrate Sensor (センサーの 校正)」ボタンをクリックします)

注記: *メディアを変更する時は、ギャップ/ブラックマークのセンサーを校正してください。 * <u>TSC YouTube</u>またはドライバ CD 上のビデオを参照してください。

3.2.3 ピールオフモード (オプション) でのメディアの取り付け



* TSC YouTube またはドライバ CD 上のビデオを参照してください。

	1. メディアをロードするには、セクション 3.2.1 を参照してください。ペーパーをカッターペーパー開 口部を通して送ります。
TER	 2. 上部カバーをゆっくり閉じます。 3. 「Diagnostic Tool (診断ツール)」を使って、メディアセンサーの種類を設定し、選択したセンサーを校正し、印刷後動作を「CUTTER (カッター)」 に設定します。 Post-Print Action Cut Piece Direction ✓ OFF TEAR PEEL Direction ✓

3.2.5 ライナーレスカッターモードでのメディアの取り付け(オプション)



3.3 1.5 インチペーパーコア用アダプタの取り付け(オプション)



4. パワーオン・ユーティリティ

プリンタハードウェアを設定しテストするための6つのパワーオン・ユーティリティがあります。これらのユーティリティ は、FEED[フィード]ボタンを押してから、プリンタの電源を入れると同時に、違う色のLEDでボタンを同時に放すこと で起動します。

各種のパワーオン・ユーティリティについては以下のステップに従ってください。

1. 電源スイッチを切ります。

2. ボタンを押し続けて電源スイッチをオンにします。

3. LED が異なる機能を異なるカラーで表示したら、ボタンを放します。

パワーオン ユーティリティ	LED カラーは次のようなパターンで変更されます:						
LED カラー	黄色	赤	黄色	緑	緑/黄色	赤/黄色	緑で点灯
機能		(点滅5回)	(点滅5回)	(点滅5回)	(点滅5回)	(点滅5回)	
1. ギャップ/ブラックマークセンサー校正		リリース					
2. ギャップ/ブラックマークセンサー校正、セ ルフテスト、およびダンプモードに入る			リリース				
3. プリンタの初期化				リリース			
4. ブラックマークセンサーをメディアセンサ ーとして設定し、 ブラックマークセンサー を校正する					リリース		
5. ギャップセンサーをメディアセンサーとし て設定し、ギャップセンサーを校正する						リリース	
6. AUTO.BAS をスキップする							リリース

4.1 ギャップ/ブラックマークセンサー校正

ギャップ/ブラックマーク センサー感度は以下の条件で校正される必要があります:

- 1. 新品のプリンタ
- 2. ラベルストックを変更します。
- 3. プリンタの初期化

以下のステップにしたがってギャップ/ブラックマークセンサーを校正してください。

- 1. 電源スイッチを切ります。
- 2. ボタンを押し続けて電源スイッチをオンにします。
- 3. LED が赤で点滅し始めたらボタンを放します。(5回の点滅のうちどの赤でも可)。
- これにより、ギャップ/ブラックマークセンサー感度が校正されます。
- LED カラーは次の順序で変更されます:
 黄色→赤(5回点滅)→黄色(5回点滅)→緑(5回点滅)→緑/黄色(5回点滅)→赤/黄色(5回点滅)
 →緑で点灯

注記:

- 1. センサー校正は、Diagnostic Tool (診断ツール) またはパワーオンユーティリティにより行うことができま す。詳細は、「Diagnostic Tool (診断ツール)」セクションを参照してください。
- 2. センサーを校正する前に、ギャップまたはブラックマークセンサータイプを選択してください。

4.2 ギャップ/ブラックマーク校正、セルフテスト、ダンプモード

ギャップ/ブラックマークセンサーを校正しながら、プリンタはラベル長を測定し、内部構成(セルフテスト)をラベルに印刷し、そしてダンプモードに入ります。ギャップまたはブラックマークセンサーの校正は、最後の印刷ジョブでのセンサー設定に依存します。

以下のステップにしたがってセンサーを校正してください。

1. 電源スイッチを切ります。

2. ボタンを押し続けて電源スイッチをオンにします。

3. LED が黄色で点滅を始めたらボタンを放します。(5回の点滅のうちどの黄色でも可)。

■ LED カラーは次の順序で変更されます:
 黄色→赤(5回点滅)→ 黄色(5回点滅)→緑(5回点滅)→緑/黄色(5回点滅)
 →緑で点灯

4. センサーが校正され、ラベル長が測定され、内部設定が印刷されると、ダンプモードに入ります。

注記:

- 1 センサー校正は、Diagnostic Tool (診断ツール) またはパワーオンユーティリティにより行うことができます。 詳細は、「Diagnostic Tool (診断ツール)」セクションを参照してください。
- 2. センサーを校正する前に、ギャップまたはブラックマークセンサータイプを選択してください。

プリンタはメディアセンサー校正の後、プリンタ構成を印刷します。セルフテストのプリントアウトは、発熱素子上のドット損傷、プリンタ構成、空きメモリを点検するために使用できます。





プリンタはプリンタ構成の印刷後にダンプモードに入ります。ダンプモードでは、すべての文字が次のように2 列に印刷されます。左側の文字はお客様のシステムから受け取られたもので、右側のデータは文字に対応す る16進値です。これにより、ユーザーやエンジニアがプログラムの検証とデバッグを行うことができます。

注記:

- 1. ダンプモードには幅4インチの用紙幅が必要です。
- 2. 通常印刷でプリンタを再開するには、電源をオフ/オンにするか、FEED[フィード]ボタンを押します。(レディモード)

4.3 プリンタの初期化

プリンタの初期化は、DRAMをクリアしてプリンタ設定をデフォルトに戻すために使用されます。

プリンタの初期化は次の手順で有効になります。

- 1. 電源スイッチを切ります。
- 2. ボタンを押し続けて電源スイッチをオンにします。

3. 黄色が 5回点滅した後、LED が緑に変わったらボタンを放します。(5回の点滅のうちどの緑でも可)。

■ LED カラーは次のように変更されます:
 黄色→赤(5回点滅)→黄色(5回点滅)→緑(5回点滅)→緑/黄色(5回点滅)→赤/黄色(5回点滅)
 →緑で点灯

プリンタ構成は、初期化の後、以下のようにデフォルトに戻ります。

パラメータ	デフォルト設定
Speed(清座)	127 mm/秒 (5 ips) (203DPI)
Speed(述度)	76.2 mm/秒 (3 ips) (300 DPI)
Density(濃度)	8
メディア幅	101.5 mm (4")
メディア高さ	101.5 mm (4")
センサーの種類	ギャップセンサー
印刷方向	0
基準点	0,0 (左上隅)
ギャップオフセット	0
印刷後動作	テアモード
シリアルポート設定	9600 bps、パリティなし、8 データビット、1 ストップビット
コードページ	850
国コード	001
フラッシュメモリを消去	いいえ

注記:

プリンタ初期化が完了した後は、印刷前にギャップあるいはブラックマークセンサーを校正してください。

4.4 ブラックマーク センサーをメディアセンサーとして設定し、ブラックマークセンサー

を校正する

以下の手順に従ってください。

- 1. 電源スイッチを切ります。
- 2. ボタンを押し続けて電源スイッチをオンにします。
- 3. 緑が5回点滅した後、LEDが緑/黄色に変わったらボタンを放します。(5回の点滅のうちどの緑/黄色でも可)。
- LED カラーは次のように変更されます:
 黄色→赤(5回点滅)→黄色(5回点滅)→緑(5回点滅)→ 緑/黄色(5回点滅) →赤/黄色(5回点滅)
 →緑で点灯

4.5 ギャップセンサーをメディアセンサーとして設定し、ギャップセンサーを校正する

以下の手順に従ってください。

- 1. 電源スイッチを切ります。
- 2. ボタンを押し続けて電源スイッチをオンにします。
- 3. 緑/黄色が5回点滅した後、LED が赤/黄色に変わったらボタンを放します。(5回の点滅のうちどの赤/黄色でも可)。
- LED カラーは次のように変更されます:
 黄色→赤(5回点滅)→黄色(5回点滅)→緑(5回点滅)→緑/黄色(5回点滅) → 赤/黄色(5回点滅)
 →緑で点灯

4.6 AUTO.BAS をスキップ

TSPL2 プログラミング言語では、自動実行ファイルをフラッシュメモリにダウンロードすることができます。プリンタの 電源が入ると、直ちにプリンタは AUTO.BAS プログラムを実行します。パワーオン・ユーティリティでプログラムを実 行せずに、AUTO.BAS プログラムを中断することができます。

AUTO.BAS プログラムをスキップするには、以下の手順に従ってください。

- 1. プリンタの電源を切ります。
- 2. FEED (フィード) ボタンを押してから、電源を入れてください。
- 3. LED が緑で点灯し始めたら FEED (フィード) ボタンを放します。
- LED カラーは次のように変更されます:
 黄色→赤(5回点滅)→ 黄色(5回点滅)→緑(5回点滅)→緑/黄色(5回点滅)→赤/黄色(5回点
 滅)緑で点灯
- 4. プリンタは AUTO.BAS プログラムを実行するために中断されます。

TSCの診断ユーティリティは、ユーザーがプリンタの設定や状態の検索、プリンタ設定の変更、グラフィックやフォント、ファームウェアのダウンロード、プリンタのビットマップフォントの作成、追加のコマンドのプリンタへの送信など を実行できる機能をまとめた統合ツールです。この強力なツールにより、ユーザーはプリンタのステータスや設定を 瞬時に確認できるため、問題点のトラブルシューティングが容易になります。

5.1 診断ツールの開始

- 1. Diagnostic tool (診断ツールアイコン)アイコン
 <sup>
 DiagToolexe</sup>
 をダブルクリックするとソフトウェアが起動します。
- 診断ユーティリティには4つの機能(Printer Donfiguration (プリンタ構成)、File Manager (ファイルマネージャー)、Bitmap Font Manager (ビットマップフォントマネージャー)、Command Tool (コマンドツール))が含まれます。

Features tab (機能タブ)	Diagnostic Tool 1.50 Language English Image: Configuration Finder Configuration Finder Configuration Setup	Interface
	Printer Function Printer Configuration Calibrate Sensor Printer Information Ethernet Setup Serial No: Check Sum: Mileage: Km	(インダー フェイス)
Printer	RTC Setup Common Z D RS-232 Wireless Factory Default Speed Ribbon Image: Common in the set of	
functions (プリンタ機能)	Reset Printer Paper Width inch Ribbon Encoder Err. Print Test Page Paper Height inch Code Page	
	Configuration Page Gap inch Head-up Sensor	Printer setup (プリンタ設定)
	Dump Text Gap Offset inch Reprint After Error	
	Ignore AUTU.BAS Post-Finit Action Maximum Length inch Exit Line Mode Cut Piece Gap Inten. Reference Bline Inten. Inten.	
	Password Setup Direction Continuous Inten. Printer Status Offset Threshold Detection	
Printer Status (プリンタステー	Get Status Dear Load Save Set Get	
タス)	LPT1 COM1 9600,N,8,1 RTS 2012/8/14 下午 06:03:01	

5.2 プリンタ機能

- 1. ケーブルでプリンタをコンピュータに接続します。
- 2. バーコードプリンタに接続された PC インターフェイスを選択します。



- 3. 「Printer Function(プリンタ機能)」ボタンをクリックして設定します。
- 4. プリンタ機能グループの詳細機能は以下のとおりです。

	機能	説明	
	Calibrate Sensor	Printer Setup(プリンタ設定)グループメディアセ	
Printer Function	(センサー校正)	ンサー欄に指定されたセンサーを校正します	
Calibrate Sensor	Ethernet Setup	IP アドレス、サブネットマスク、オンボードのイー	
	(イーサネット設定)	サネット用ゲートウェイを設定します	
Ethernet Setup	PTC Sotup(PTC 强空)	プリンタのリアルタイムクロックと PC を同期しま	
RTC Setup	KIC Selup(KIC 設定)	す	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	Factory Default	プリンタを初期化し、設定を工場出荷時のデフォ	
Factory Default	(工場出荷時デフォルト)	ルト値に復元します。	
Reset Printer	Reset Printer	プリンクを再お動します	
	(プリンタリセット)	ノリンダを再起動します	
Print Test Page	Print Test Page	テストページを印刷します	
Configuration Page	(テストページ印刷)		
	Configuration Page	プリンタ構成を印刷します	
Dump Text	(構成ページ)		
Ignore ALITO BAS	Dump Text	プリンタダンプモードを起動します。	
	(テキストダンプ)		
Exit Line Mode	Ignore AUTO.BAS	ダウンロードされた AUTO.BAS ブログラムを無	
December 1	(AUTO.BAS の無視)	視します	
	Exit Line Mode	ラインモードを終了します。	
	(ラインモード終了)		
	Password Setup	設定を保護するためにパスワードを設定します	
	(ハスワート設定)		

診断ツールについての詳細は、CD ディスク\ユーティリティディレクトリの診断ユーティリティクイックスタートガ イドを参照してください。

5.3 診断ユーティリティによるイーサネットの設定(オプション)

Diagnostic Utility(診断ユーティリティ)は CD ディスク\ユーティリティ ディレクトリに含まれており、 www.tscprinters.com ウェブサイトからダウンロードできます。Diagnostic Tool[診断ツール]を使って USB とイーサ ネットインターフェイスによりイーサネットを設定できます。次の内容は、これらのインターフェイスによるイーサネット の構成方法を指示します。

5.3.1 USB インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する

- 1. コンピュータとプリンタを USB ケーブルで接続します。
- 2. プリンタの電源を入れます。
- 3.
 ^{3.}
 ^{DiagToolexe}
 アイコンをダブルクリックして診断ユーティリティを起動します。
- 4. 診断ユーティリティのデフォルトインターフェイス設定は USB インターフェイスです。USB インターフェイスがプリン タに接続されている場合、他の設定をインターフェイスフィールドで変更する必要はありません。

Interface	
USB	💌 Setup
USB COM	
LPT ETHERNET	

5. 「Printer Configuration」(プリンタ構成)タブの「Printer Function(プリンタ機能)」グループから「Ethernet Setup (イーサーネット設定)」ボタンをクリックして、オンボードイーサネットの IP アドレス、サブネットマスク、およびゲー トウェイを設定します。

	🖨 Ethernet Setup 🛛 🔀
Printer Function Calibrate Sensor	IP Setup © DHCP © Static IP
Ethernet Setup	IP 255.255.255
Print Test Page	Subnet Mask 255.255.255.255
Reset Printer	Printer Name PS-FF04E2
Dump Text	MAC Address 00-1B-82-FF-04-E2
Ignore AUTO.BAS	
Configuration Page	Set Printer Name Set IP Cancel

5.3.2 RS-232 インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する

- 1. RS-232 ケーブルでプリンタをコンピュータに接続します。
- 2. プリンタの電源を入れます。
- 3.
 ^{DiagToolexe} アイコンをダブルクリックして診断ユーティリティを起動します。
- 4.「COM」をインターフェイスとして選択し、「Setup(設定)」ボタンをクリックしてシリアルポートボーレート、パリティ チェック、データビット、ストップビット、フロー制御パラメータを設定します。

🖻 RS232 Setup	
COM Port Baud Rate Data Bits Parity Check Stop Bit(s) Hardware Handshaking Software Handshaking	COM1 ▼ 9600 ▼ 8 ▼ None ▼ 1 ▼ RTS ▼ None ▼ Set Cancel
	 RS232 Satup COM Port Baud Rate Data Bits Parity Check Stop Bit(s) Hardware Handshaking Software Handshaking

5. 「Printer Configuration (プリンタ構成)」タブの「Printer Function (プリンタ機能)」グループから「Ethernet Setup (イーサーネット設定)」ボタンをクリックして、オンボードイーサネットの IP アドレス、サブネットマスク、およびゲー トウェイを設定します。

Printer Function
Calibrate Sensor
Ethernet Setup
RTC Setup
Print Test Page
Reset Printer
Factory Default
Dump Text
Ignore AUTO.BAS
Configuration Page

🖨 Ethernet S	Setup 🔀	3
IP Setup © DHCP © Static IP		
IP	255.255.255.255	
Subnet Mask	255.255.255.255	
Gateway	255.255.255.255	
Printer Name	PS-FF04E2	
MAC Address	00-1B-82-FF-04-E2	
Set Printer Na	me Set IP Cancel	

5.3.3 イーサネットインターフェイスを使ってイーサネットインターフェイスを設定する

1. コンピュータとプリンタを LAN に接続します。

- 2. プリンタの電源を入れます。
- 3. JiagToolexe アイコンをダブルクリックして診断ユーティリティを起動します。
- 4. 「Ethernet(イーサネット)」をインターフェイスとして選択し、「Setup(設定)」ボタンをクリックしてオンボードイーサ ネットの IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを設定します。

	ICP/IP Set	цр				
USB COM LPT ETHERNET	Printer Name TT033-50 PS-C76790	MAC 00:18:82:FF:02:0C 00:18:11:C7:67:90	IP Address 10.0.6.125 10.0.6.24	Model Name TT033-50 DP-G321	Status Ready Ready	IP Setting IP Address/Printer Name: 10.0.6.125 Port: 9100
	Discover Devi	Change IP Addr	Factory Del	ault Web S	etup	Exit

- 5. 「Discover Device(装置の発見)」ボタンをクリックして、ネットワーク上に存在するプリンタを検索します。
- 6. リストされたプリンタの左側にあるプリンタを選択します。対応する IP アドレスが右側の IP address/Printer Name(IP アドレス/プリンタ名)フィールドに表示されます。
- 7. 「Change IP Address(IP アドレスの変更)」をクリックし、DHCP またはスタティックによって得られた IP アドレス を構成します。

🖨 Ethernet S	letup 🔰	<
IP Setup © DHCP © Static IP		
IP	10.0.6.125	
Subnet Mask	255.255.255.0	
Gateway	10.0.6.253	
Printer Name	TT033-50	
MAC Address	00:1B:82:FF:02:0C	
Set Printer Na	me Set IP Cancel	

デフォルトの IP アドレスは DHCP によって得られます。設定をスタティックIPアドレスに変更するには、「Static IP (スタティック IP)」のラジオボタンをクリックしてから IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを入力します。「Set IP(IP を設定)」をクリックして設定を有効にします。

また、このフィールドに別のモデル名を入力して「Printer Name(プリンタ名)」を変更してから「Set Printer Name (プリンタ名を設定)」をクリックして、この変更を有効にすることもできます。

- 注記:「Set Printer Name(プリンタ名を設定)」または「Set IP(IPを設定)」ボタンをクリックするとプリンタがリセットされ、設定が有効になります。
- 8.「Exit(終了)」ボタンをクリックしてイーサネットインターフェイス設定を終了し、Diagnostic Tool (診断ツール)メイン画面に戻ります。

工場出荷時のデフォルトボタン

この機能は DHCP により得た IP、サブネットマスク、ゲートウェイのパラメータをリセットし、プリンタ名をリセットます。

ウェブ設定ボタン

プリンタの設定で Diagnostic Utility[診断ユーティリティ]を使用する場合を除き、プリンタ設定およびステータスを 検索/構成したり、または IE や Firefox Web ブラウザでファームウェアを更新することができます。この機能は分 かりやすい設定インターフェイスを提供し、ネットワーク上でプリンタをリモート管理します。

6. トラブルシューティング

次のガイドは、本バーコードプリンタの操作中に発生する可能性のある最も一般的な問題点をリストアップしています。推奨されるすべての解決策を実行してもプリンタが正常に機能しない場合は、購入した小売店または販売業者のカスタマーサービス部にお問い合わせください。

6.1 LED ステータス

このセクションでは、プリンタの操作中に発生する可能性のある一般的な問題点を、LED ステータスと他の問題に基づいてリストアップしています。また、解決策も提示されます。

LED ステータ ス/カラー	Printer Status (プリンタステータ ス)	考えられる原因	回復手順
OFF(オフ)	応答なし	電源が入っていない	* 電源スイッチを入れます。
			* 電源装置の緑のLEDが点灯しているか確認し てください。点灯していない場合は電源装置の 故障です。
			*しっかり接続されている場合は、電源コードから
			電源装置まで、電源装置からブリンタ電源ジャ ックまでの電源接続を点検します。
 緑で点灯	ON(オン)	プリンタはいつでも使	* 何らかの措置を講じる必要はありません。
		用できます。	
緑で点滅	一時停止	プリンタが一時停止中 です	* FEED (フィード) ボタンを押すと印刷を再開しま す。
赤で点滅	エラー	ラベル切れか、プリン	1. ラベル切れ
		タ設定が正しくありません	* ラベルのロールを取り付け、メディアを取り付け たら指示に従い、FEED (フィード) ボタンを押し て印刷を再開します。
			2. プリンタ設定が正しくない
			「Power on Utility (パワーオンユーティリティ)」ま たは「Diagnostic Tool (診断ツール)」の指示に したがってプリンタを初期化します。

注記:

プリンタのステータスは Diagnostic Tool(診断ツール)上に簡単に表示することができます。Diagnostic Tool(診断ツール)の詳細は、ソフトウェア CD ディスク内の使用説明を参照してください。

6.2 印刷の問題

問題	考えられる原因	回復手順
	インターフェイスケーブルがインターフェイ スコネクタにしっかり接続されているか確認 してください。	ケーブルをインターフェイスに接続し直し ます。
	シリアルポートのケーブルピン構成がピン ツーピン接続でない。	ケーブルをピンツーピン接続と交換してく ださい。
印刷できない	シリアルポート設定がホストとプリンタ間で 一貫していない。	シリアルポート設定をリセットしてくださ い。
	Windows ドライバで指定されたポートが正 しくない。	ドライバの正しいプリンタポートを選択し てください。
	イーサネット IP、サブネットマスク、ゲートウ ェイが正しく構成されていない。	IP、サブネットマスク、ゲートウェイを構成 してください。
ラベルに印刷されない	ラベルの取り付けが正しくありません。	メディア取り付けの指示に従ってくださ い。
ラベルの連続送り	プリンタ設定の故障が考えられます。	初期化とギャップ/ブラックマーク較正を行 ってください。
	ギャップ/ブラックマークセンサー感度が正し く設定されていない(センサー感度が不十 分)	ギャップ/ブラックマークセンサーを校正し てください。
紙詰まり	ラベルサイズが正しく設定されているか確 認してください。	ラベルサイズは、ラベリングソフトウェアま たはプログラムにインストールされた紙と 同サイズになるように設定します。
	センサー領域近くのプリンタ装置内にラベ ルが詰まっている可能性があります。	詰まっているラベルを取り除きます。
	上部カバーが正しく閉じていません。	上部カバーを完全に閉め、左右両側のレ バーが正しくかかっているか確認します。
印刷の質が悪い	プリンタに不適切な電源装置が接続されて いる。	電源装置から 24V DC 出力が供給され ていることを点検します。
	電源装置が正しく取り付けられているか確 認します。	電源装置をリロードします。
	ほこりや接着剤がプリントヘッドにたまって いないか点検します。	プリントヘッドの汚れを取ります。
	印刷濃度が正しく設定されているか確認し ます。	印刷濃度と印刷速度を調整します。
	ヘッド素子が損傷していないかプリントヘッ ドのテストパターンを点検します。	プリンタのセルフテストを実行し、パターン にドットの欠落がないかプリントヘッドの テストパターンを点検します。

7. メンテナンス

プリンタを保守するための清浄ツールおよび方法を示します。

- 1. プリンタをクリーニングするには次のいずれかの材料を使用してください。
 - 綿棒
 - 柔らかい布
 - 真空/ブロワーブラシ
 - 100%エタノールまたはイソプロピルアルコール
- 2. 清浄は次のプロセスで行ってください

プリンタ部品	方法	間隔	
	 プリンタヘッドを清浄する前に必ずプリンタの電源を切ってください。 少なくとも1分間、プリンタヘッドが冷却されるのを待ちます。 綿棒と100%エタノールまたはイソプロピルアルコールを使ってプリンタヘッドの表面を拭きます。 	新しいラベルロールを使う時はプリンタ ヘッドを拭いてください。	
プリンタヘッド	プリンタヘッド 部位 イッドクリーナーペン	プリンタヘッド 「「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」	
プラテンローラー	 プリンタの電源を切ります。 プラテンローラーを回転させて、水で十分に拭いてください。 	新しいラベルロールを使う時はプラテン ローラーを拭いてください。	
ピールバー	柔らかい布と 100%エタノールを使って拭 き取ります。	必要に応じて	
センサー	圧縮空気または真空	毎月	
外面	水で湿らせた布で拭きます	必要に応じて	
内面	ブラシまたは掃除機	必要に応じて	

注記:

- プリンタヘッドに手を触れないでください。うっかりヘッドに触れてしまった場合は、エタノールを使って汚れを取り除きます。
- 100%エタノールまたはイソプロピルアルコールを使ってください。医療用アルコールを使わないでください。 プリンタヘッドが破損する可能性があります。
- 新しいメディアを交換したら、プリンタの性能を維持しプリンタの寿命を延ばすために、プリンタヘッドと電源 センサーを定期的にクリーニングしてください。



日付	内容	編集者
2015/9/24	セクション 1.4 を改変 (DA200 の最大印刷速度を 6 インチ)	カミーユ



TSC Auto ID Technology Co., Ltd.

<u>本社</u> 9F., No.95, Minquan Rd., Xindian Dist., New Taipei City 23141, Taiwan (R.O.C.) 電話:+886-2-2218-6789 ファックス:+886-2-2218-5678 ホームページ:www.tscprinters.com 電子メール:printer_sales@tscprinters.com tech_support@tscprinters.com <u>Li Ze 施設</u> No.35, Sec. 2, Ligong 1st Rd., Wujie Township, Yilan County 26841, Taiwan (R.O.C.) 電話: +886-3-990-6677 ファックス: +886-3-990-5577